

# たけた 市議会 だより

## 臨時号

令和3年6月1日発行



- 議員紹介 ..... 2~5
- 所属常任委員会・所属委員会・所属会派一覧 ..... 6
- 議決結果(第1回定例会、第1回~第3回臨時会) ..... 6~8

改選後初の臨時議会が5月11日に開催され、議長に渡辺克己、副議長に阿部雅彦が選出されました。又、今回の選挙において、新人議員が7名誕生し、フレッシュな顔ぶれとなると共に、女性議員が3名誕生したことは、竹田市議会では初めてのことです。市民の皆様の期待を感じると同時に、これまで以上に市民の信託にしっかりと応えられるように、二元代表制の一翼の責務を果たしていく所存であります。さらに、竹田市議会基本条例に謳っているように、開かれた議会を目標に、市民の皆様の声を大切にお聞きし、それらを基にして、議員間の討議の場を増やし、行政監視や政策の提言に努めて参りたいと気持ちを新たにしております。

さらに、会派制や議員定数削減による議会のしくみや運営等の在り方、タブレット端末を活用したICT化の定着等についても、早急に議論を進めていかなければなりません。議員全員が一枚岩となり、議会改革を推進していきながら、「議会力」を高めていきたいと思っております。



議長  
渡辺克己



副議長  
阿部雅彦

**就任**  
ご挨拶

# 議員紹介

- 1 議員としての抱負
- 2 好きな言葉
- 3 趣味・特技

先の竹田市議会議員選挙におきまして、次の16名が当選致しました。  
 今月は、「市議会だより」臨時号を発行し、議席順に議員の紹介を致します。



賀籠六  
めぐみ  
Megumi Kagoroku

1 多くの皆様に御支持をいただき、本当に感謝しております。新人ですので、今までの活動への評価、そしてご期待と受け止め、これまでに以上に地域に貢献することは勿論ですがこれまでのスタンスは変えず、市民に一番近い目線で、わかりやすい言葉で、特に、若者・子育て世代・女性の皆さんに竹田市政への関心を高める活動をし、共に考えて、より多くの声を市政に届けていきたいです。

2 継続は力なり  
一日一生

3 小学生の時から、とぶのが得意です。  
※走ることです。



池見  
傑  
Suguru Ikemi

1 この度、多くの皆様のご支援により初めての市議会へと送り出してください、深く感謝申し上げます。市民の皆様代表として、お役に立てるよう精一杯責任を果たしてまいります。現在、竹田市が抱える多くの課題について、市民の皆様と話し合う機会を作り、その声と真摯に向き合い知恵を結集して、他の議員の方々と共に市政につなげていけるよう、力を尽くしてまいります。いつでも、皆様の側にいる議員として、日々精進していく所存です。

2 「千里の道も一歩から」  
先ずは行動する事。皆様と進んでいく一歩でありたいと思います。

3 ゴルフ、ボウリング、料理、英会話



熊野  
忠政  
Tadamasu Kumano

1 高齢者や子ども・障がい者への支援や、農林業をはじめ各産業への支援に取り組み、若い世代の人間達が移住・定住したくなるまちづくりを目指したい。

最近の課題として、新型コロナウイルス感染症対策や異常気象に備えての防災意識の向上・防災対策の充実も急務です。

また、中九州高規格道路（竹田阿蘇間）の事業推進や、大蘇ダムの浸透問題にも真剣に取り組んでいきたいと思っています。

今後とも一層のご指導をお願い致します。

2 百里を行く者は九十里を半ばとす

3 スポーツ観戦  
川釣り

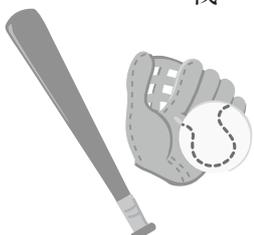


工藤  
忠孝  
Tadataka Kudou

1 新人として出馬し貴重な議席を与えて頂き市民の皆様から感謝申し上げますとともに、責任の重大さを痛感しています。竹田市を取り巻く環境は厳しいものがありますが、市民の方々の声をしっかりと聞き代弁者として是々非々の対応で取り組んでいきたいと思えます。地域医療体制の充実強化、企業誘致を図り人口減少へブレーキをかけ、若い人達が住み良い竹田市、基幹産業である農林業、畜産の振興、スポーツを通じ活気あふれる竹田市をめざし頑張る覚悟です。どうぞよろしくお願い致します。

2 感謝

3 野球  
スポーツ観戦

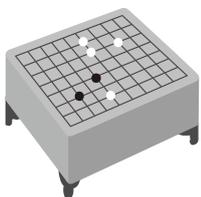




1 多くの皆様のご支持を賜り衷心より感謝申し上げます。私は市民皆様の想い、その足元にしっかりと光を当てることの大切さを訴えてまいりました。耳で聞くだけでなく、現場をしっかりと目で把握すること、同じ土俵に立たなければ想いを十分理解することは困難です。四十年余りの行政経験は、皆様の想いを議会の場に反映させるため必ず力になると思っております。気負うことなく、ささやかな笑顔の波紋を少しずつ広げていければと思っております。よろしくお願ひします。

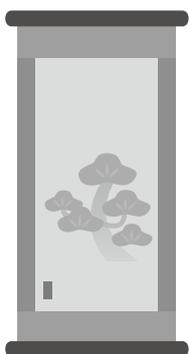
2 勇者はおそれる  
(敬い、かしこまること)

3 球技全般  
囲碁(初心者)



1 日々の生活を支える「インフラの整備」をしっかりとする事を考えます。公共施設、ガス、電気、水道、水路の整備、道路の整備等を行い、その機能を維持し続ける事が重要と考えます。また、近年は災害が多く発生しています。インフラを整備し、減災・防災を市民の皆さんと学習し、災害に強いまちづくりを皆さんと共に取り組んでいきます。

2 「有由有縁」  
3 豊後南画の鑑賞と収集



1 皆様のご支持により、議席を与えて頂き心より感謝申し上げます。もう少しで、自分も後期高齢者の仲間入りです。だから今なんです。暮らしのサポートセンター、竹田地区社会福祉協議会等、地域における地域の為の福祉とは…を感じる日々、福祉の充実を考える。農業の大切さを、従事している人達の経済力をあげる。若者を市内から各々の会社へ出勤してもらう為には、子育ての環境を整える。色々ありますが、行政とのパイプ役つなぎ手として行動をする。

2 ありがとうございます。  
3 カラオケ



1 (1)少子高齢化や労働人口の減少による人手不足が大きな課題になっています。基幹産業の農林業を始め、商工業や福祉でも人材不足は深刻です。外国人技能実習生の受け入れ等人材確保に取り組みます。(2)竹田南高校女子サッカー部は、市外から現在30名の部員を受け入れています。スポーツを通じた交流人口の創出に取り組みます。(3)補助金等の支出が有効に機能しているのか。公益性、公平性及び透明性の検証を行います。

2 人事を尽くして天命を待つ  
3 ゴルフ  
カラオケ  
ものまね





1 竹田市は「農業と観光のまち」

です。農業生産額県一の農業振興に努め、観光では市内の素晴らしい観光地及び名所旧跡を広く発信します。少子高齢化が進む中、若者定住を目指して企業誘致に努めます。市有財産の活用、必要としない土地、建物の売却で財政改革を。高齢化率の高い竹田市ならではの政策提言。市民1スポーツを提唱し、スポーツの普及と共に健康で明るい竹田市を。

市民一人ひとりの生活向上に努めます。

2 「万全を期す」

目標であり、常に心掛けたい。

3 スポーツ（野球）

スポーツ観戦



1 竹田市議会における日本共産党

の議席維持にお力をお貸し下さいました皆様に、厚く感謝申し上げます。

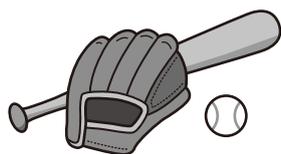
竹田市の健全な財政運営に目を配り、市民の方々の声と力を基に政策の提言、そして公約実現に全力を注ぐ所存です。

そして、超高齢化に伴う農業問題の改善に取り組みと共に、岡城跡を基本とした竹田市観光浮揚策を更に進め、市街地活性化の一助になるよう頑張ります。

2 努力

感激

3 野球



1 この度の選挙で厳粛な負託を受け、再び市政を担わせていただくこととなりました。責任を自覚し、市民へ尽くすことを信念といたします。

過疎が進む竹田市だからこそ、住民一人ひとりが大事にされるべきだと考えます。防災・福祉を推進し、皆様の暮らしの礎を整えます。また、コロナ禍の影響を受けている商工業・農業の支援と、相談体制の強化を行政へ求めて参ります。社会の変革期に向き合い、長期的思考で市政に取組む所存です。

2 和敬清寂

登山

3 温泉めぐり



1 財源を国や県に依存する割合が高い。ますます厳しくなることが予測される市の財政状況を注視していくことは欠かせない。

長期的な取り組みが必要となつたのが、コロナ対策である。またコロナ対策は緊急の課題でもある。給付金の配布より、飲食店を含むハード面の充実を図ること。

移住定住対策について、どうすれば促進できるか考えていきたい。

一日一生（いちじついつししょう）

2 読書

スポーツ観戦

3





山村  
英治

Eiji Yamamura

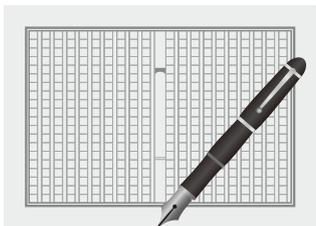
1 市議会議員選挙告示日の前日と

前々日選挙事務所の周りを、右翼の街宣車が大音響で「この町から出ていけ」と叫んだ。小学校五年のことも「僕たちはでていかな」といけないのか」と聞いた。凌辱されるひとを薄ら笑いで眺めているような、この土地柄を根元から変えていきたい。新しい市長を一生懸命に支えていく。基幹産業の振興を図る。心豊かに暮らしを護る。

2 只今臨終あり。

3 詩を書き小説を書く

ひとり芝居と朗読をする  
写経をする



阿部  
雅彦

Masahiko Abe

1 4期目の議員としての活動になりました。議会の中ではベテランの組に入ります。これまでの経験値を生かしながら、市民の皆様のためになる議会の改革をさらに進めていかなければなりません。同僚と共に作り上げた議会の憲法である「議会基本条例」の精神にのっとり、市民の皆様の信託に込めていきたいと思えます。今期より、待望のタブレット端末が導入され、ペーパーレス化による効率的な議会運営が期待されます。新市長執行部としっかり向き合って、歩んでいきます。

2 大河の一滴

(人は一人でも皆とつながって生きていくという意味)

3 スポーツをすること・観戦すること。カラオケで歌を歌うこと。



本田  
忠

Tadashi Honda

1 力強い励ましとご支援をいただき所期の目的を達成する事が出来ました。感謝申し上げます。

コロナ対策はもとより、交付金減少に伴う市財政の見直しと、働く場所と機会の確保。また、基幹産業農林業の復興も急務です。私の決意は次の4つです。

「農林業の振興」

「医療福祉の充実」

「安全安心のまちづくり」

「少子高齢化対策に尽くす」

今後とも一層のご指導をお願い申し上げます。

2 誠実・行動

3 スポーツ全般



渡辺  
克己

Katsumi Watanabe

1 「将来にわたり安定した財政運営ができる竹田市」を目指し、厳しい視点を持ち真に市民の利益となる行政のチェックを行います。

・基幹産業である農林業を守り、「次世代に引き継げる安定した経営体」の創出を目指します。

・全国トップの高齢化の中であっても、住み慣れた地域に「安心して住み続けられる竹田市」を目指します。

・子育てしやすい環境づくりに取り組み、「子どもたちの笑顔の絶えない竹田市」を目指します。

2 真剣

3 ジョギング



## 所属常任委員会

## 所属委員会

## 所属会派

## 一覧

常任委員会名	委員長	副委員長	委員			
総務常任委員会	佐藤 美樹	賀籠六めぐみ	熊野 忠政	工藤 忠孝	本田 忠	渡辺 克己
産業建設常任委員会	上島 弘二	山村 英治	池見 傑	本郷 敦子	佐藤 市蔵	
社会文教常任委員会	首藤健二郎	鷺司 英彰	阿南 智博	後藤 建一	阿部 雅彦	

委員会	委員長	副委員長	委員			
議会運営委員会	本田 忠	首藤健二郎	上島 弘二	佐藤 美樹	鷺司 英彰	山村 英治
市議会だより編集委員会	佐藤 美樹	首藤健二郎	賀籠六めぐみ	池見 傑	後藤 建一	上島 弘二
			阿部 雅彦	渡辺 克己		

会派名	会長	副会長	事務局長
新生会(しんせいかい)	鷺司 英彰	本田 忠	渡辺 克己
創生会(そうせいかい)	佐藤 美樹	賀籠六めぐみ	後藤 建一
			本郷 敦子



※会派に属さない議員…池見 傑、熊野 忠政、工藤 忠孝、阿南 智博、首藤健二郎、佐藤 市蔵、上島 弘二、山村 英治、阿部 雅彦

# 令和3年 第1回定例会

令和3年3月2日～22日  
議案等の議決結果

条 例 案		
議案番号	件 名	結果
議案第22号	竹田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可 決
議案第23号	竹田市国民健康保険税条例の一部改正について	可 決
議案第24号	竹田市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	可 決
議案第25号	竹田市火災予防条例の一部改正について	可 決
議案第26号	竹田市基金条例の一部改正について	可 決
議案第27号	竹田市道路占用条例の一部改正について	可 決
議案第28号	竹田市市営住宅条例の一部改正について	可 決
議案第29号	竹田市印鑑条例の一部改正について	可 決
議案第30号	竹田市職員の定年等に関する条例の一部改正について	可 決
議案第31号	竹田市介護保険条例の一部改正について	可 決
議案第50号	竹田市職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決
議案第51号	竹田市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について	可 決
予 算 案		
議案番号	件 名	結果
議案第3号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第14号)について	可 決
議案第4号	令和2年度竹田市立こども診療所特別会計補正予算(第5号)について	可 決

議案番号	件名	結果
議案第5号	令和2年度竹田市長湯温泉療養文化館特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第6号	令和2年度竹田市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について	可決
議案第7号	令和2年度竹田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第8号	令和2年度竹田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
議案第9号	令和2年度竹田市簡易水道事業特別会計補正予算(第4号)について	可決
議案第10号	令和2年度竹田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)について	可決
議案第11号	令和2年度竹田市浄化槽整備推進事業特別会計補正予算(第4号)について	可決
議案第12号	令和3年度竹田市一般会計予算について	可決
議案第13号	令和3年度竹田市立こども診療所特別会計予算について	可決
議案第14号	令和3年度竹田市長湯温泉療養文化館特別会計予算について	可決
議案第15号	令和3年度竹田市国民健康保険特別会計予算について	可決
議案第16号	令和3年度竹田市後期高齢者医療特別会計予算について	可決
議案第17号	令和3年度竹田市介護保険特別会計予算について	可決
議案第18号	令和3年度竹田市簡易水道事業特別会計予算について	可決
議案第19号	令和3年度竹田市農業集落排水事業特別会計予算について	可決
議案第20号	令和3年度竹田市浄化槽整備推進事業特別会計予算について	可決
議案第21号	令和3年度竹田市水道事業会計予算について	可決
議案第49号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第15号)について	可決
<b>一 般 案</b>		
議案第32号	財産の貸付けについて	可決
議案第33号	財産の貸付けについて	可決
議案第34号	財産の無償譲渡について	可決
議案第35号	竹田市恵良運動広場休憩所の指定管理者の指定について	可決
議案第36号	竹田市総合文化ホールの指定管理者の指定について	可決
議案第37号	竹田市小規模乾燥調整施設の指定管理者の指定について	可決
議案第38号	竹田市荻堆肥センターの指定管理者の指定について	可決
議案第39号	竹田市あじさい農産加工所の指定管理者の指定について	可決
議案第40号	竹田市すごう農産加工所の指定管理者の指定について	可決
議案第41号	竹田市中島公園名水河川プール附帯施設の指定管理者の指定について	可決
議案第42号	竹田市久住さやか交流施設の指定管理者の指定について	可決
議案第43号	竹田市長湯おんせん市場及び竹田市直入水の駅おづるの指定管理者の指定について	可決
議案第44号	竹田市史跡御客屋敷の指定管理者の指定について	可決
議案第45号	和解及び損害賠償の額の決定について	可決
議案第46号	新市建設計画の一部変更について	可決
議案第47号	市道路線の廃止について	可決
議案第48号	市道路線の認定について	可決
議案第52号	財産の無償貸付けについて	可決
議案第53号	和解及び損害賠償の額の決定について	可決

## 令和3年 第1回臨時会

令和3年2月5日  
議案等の議決結果

予 算 案		
議案番号	件名	結果
議案第1号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第12号)について	可決

# 令和3年 第2回臨時会

令和3年2月19日  
議案等の議決結果

条 例 案		
議案番号	件 名	結果
報告第1号	専決処分事項「竹田市国民健康保険条例等の一部改正」について	承認
予 算 案		
議案番号	件 名	結果
議案第2号	令和2年度竹田市一般会計補正予算(第13号)について	可決

# 令和3年 第3回臨時会

令和3年5月11日  
議案等の議決結果

条 例 案		
議案番号	件 名	結果
報告第3号	専決処分事項「竹田市税条例等の一部改正」について	承認
報告第4号	専決処分事項「竹田市都市計画税条例の一部改正」について	承認
報告第5号	専決処分事項「竹田市税特別措置条例の一部改正」について	承認
報告第6号	専決処分事項「竹田市国民健康保険税条例の一部改正」について	承認
報告第7号	専決処分事項「竹田市介護保険条例の一部改正」について	承認
予 算 案		
議案番号	件 名	結果
報告第2号	専決処分事項「令和3年度竹田市一般会計補正予算(第1号)」について	承認
議案第54号	令和3年度竹田市一般会計補正予算(第2号)について	可決
人 事 案		
議案番号	件 名	結果
議案第55号	竹田市固定資産評価員の選任について	同意
議案第56号	竹田市監査委員の選任について	同意
議案第57号	竹田市教育長の任命について	同意

## 第1回定例会 賛否一覧表

※賛成・反対の双方があった場合のみ表示しています。

議案番号・件名	議員名(議席番号順)													審議結果			
	首藤健二郎	佐藤市蔵	上島弘二	佐藤美樹	鷲司英彰	山村英治	阿部雅彦	渡辺克己	井英昭	徳永信二	日小田秀之	坂梨宏之進	加藤正義		吉竹悟	本田忠	佐田啓二
議案第12号 令和3年度竹田市一般会計予算について	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

表の見方…○：賛成、-：除斥、欠席などにより表決に加わっていない。

※議長は表決に参加しないため、表決結果は「-」。



竹田市議会だよりについて、市民の皆さまはどうお感じになりますか？ 読みやすいですか？ 知りたい情報が載っていますか？

本年4月の市議会議員選挙は、投票率が72・33%と過去最低となりました。議会への関心が薄れていると受け止めています。

議会だよりの役目は、議会の情報発信です。議会を身近に感じていただけるように、議論の内容を細やかに、わかりやすく伝えなければなりません。市民と議会の架け橋として、親しみやすい紙面づくりに努めて参ります。

編集委員長 佐藤 美樹

